

DMG森精機株式会社

2019年度本決算

決算説明資料

2020年2月14日

1. 2019年度決算概要

2. 事業環境

3. 重点施策

- ✓ フロンテン オープンハウス (2月11日-15日)
- ✓ 開発：自動化・デジタル化推進
- ✓ 製造：内製化・TULIP導入
- ✓ 営業：5軸加工機普及促進、デジタルサービス強化
- ✓ SDGs(CO2ニュートラル、人材育成)

2019年(1-12月) 実績

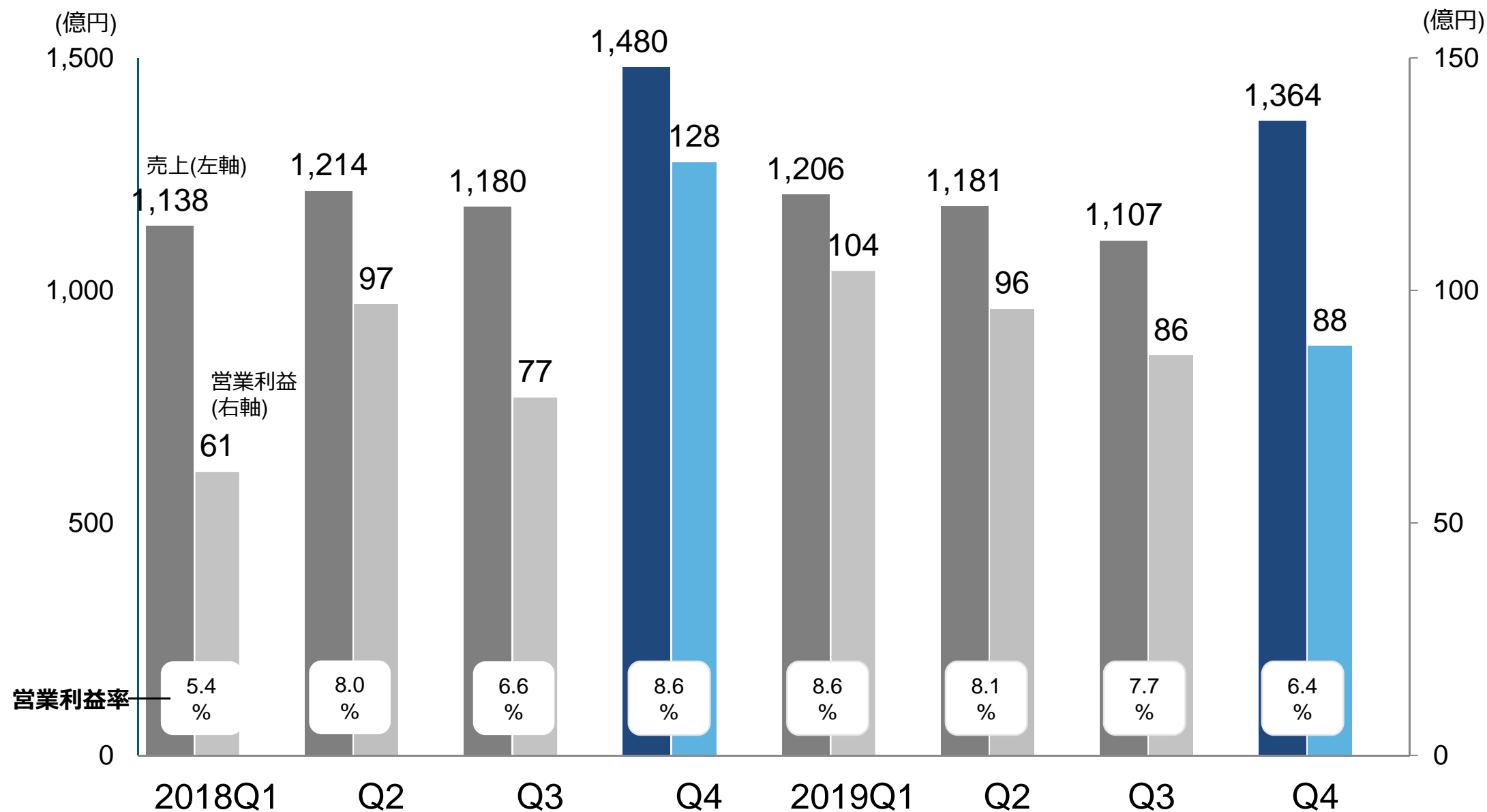
- ✓ 全社受注4,094億円 (前年度比22.9%減)
- ✓ 売上高4,858億円 (前年度比3.1%減)、営業利益373億円 (同3.0%増)
- ✓ 航空・宇宙向け構成比が16%と自動車関連向けと同等、業種分散進む
- ✓ 5軸化・複合化・システム化、航空・宇宙向け増により、1台当たり平均受注単価前年度比6%増
- ✓ 豊富な据付け台数をベースに補修部品、サービス受注続伸 (前年度比3%増)
- ✓ フリーキャッシュフロー-201億円黒字、年度末純有利子負債755億円 (前年度末828億円)

2020年(1-12月) 計画

- ✓ 全社受注4,200億円 (前年度比約3%増)
- ✓ 売上高4,000億円(前年度比13%減、エネルギー事業除く)、営業利益200億円(同46%減)
(エネルギー事業売上高: 2019年度 266億円→ 2020年度 0円)
- ✓ 受注生産推進による、生産効率、財務体質改善
- ✓ フリーキャッシュフロー : 130億円
 - 一株当り年度配当 : 60円 (2019年度 : 60円)
 - 年度末純有利子負債残高 : 700億円以下

(億円)	2018年	2019年	増減 (%)	2019年 従来計画	2020年 予想	増減 (%)
全社受注	5,312	4,094	-22.9	—	4,200	+2.6
売上収益	5,012	4,858	-3.1	4,850	4,000	-17.7
売上収益 (エネルギー事業除く)*	4,873	4,592	-5.8	—	4,000	-12.9
営業利益	363	373	+3.0	370	200	-46.4
営業利益率	7.2%	7.7%		7.6%	5.0%	
金融収支	-52	-59		-60	-60	
(内、ドミネーション・アグリーメントに伴う経済補償額)	(-25)	(-35)		(-35)	(-35)	
税引前利益	313	315	+0.6	310	140	-55.5
当期利益	194	189	-2.6	205	88	-53.3
親会社所有者帰属利益	185	180	-2.8	195	85	-52.8
償却費(リース含む)	—	231		233	230	
償却費(リース除く)	185	184		185	185	
設備投資額	193	212		190	190	
USD/JPY	110.4	109.1		109.0	110	
EUR/JPY	130.4	122.1		122.0	120	

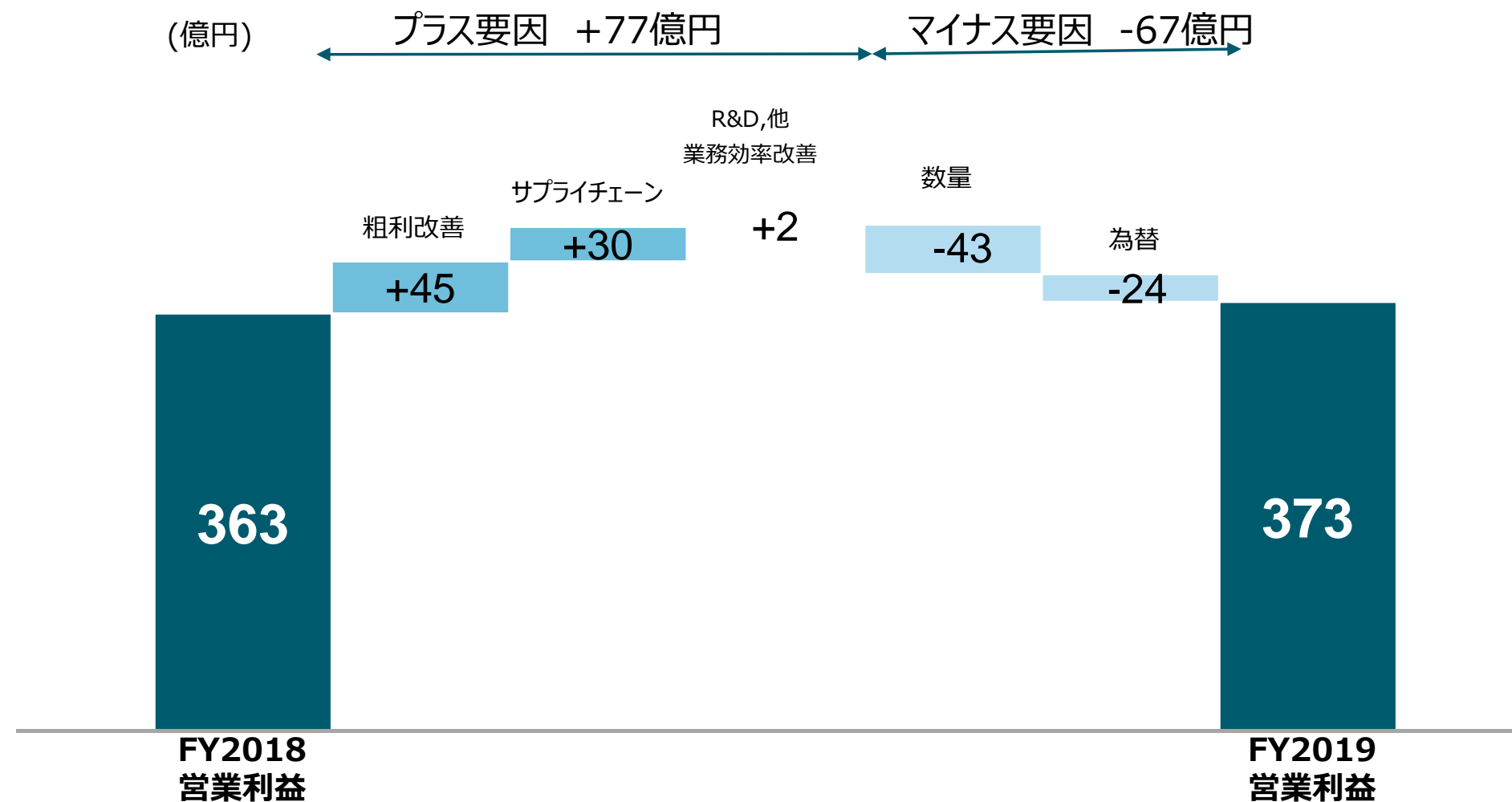
*2019年6月末、エネルギー事業売却



2019年度実績 営業利益増減分析 -2018年度 VS 2019年度

(億円)	FY2018	FY2019	増減
売上高	5,012	4,858	-154
エネルギー除く売上高	4,873	4,592	-281

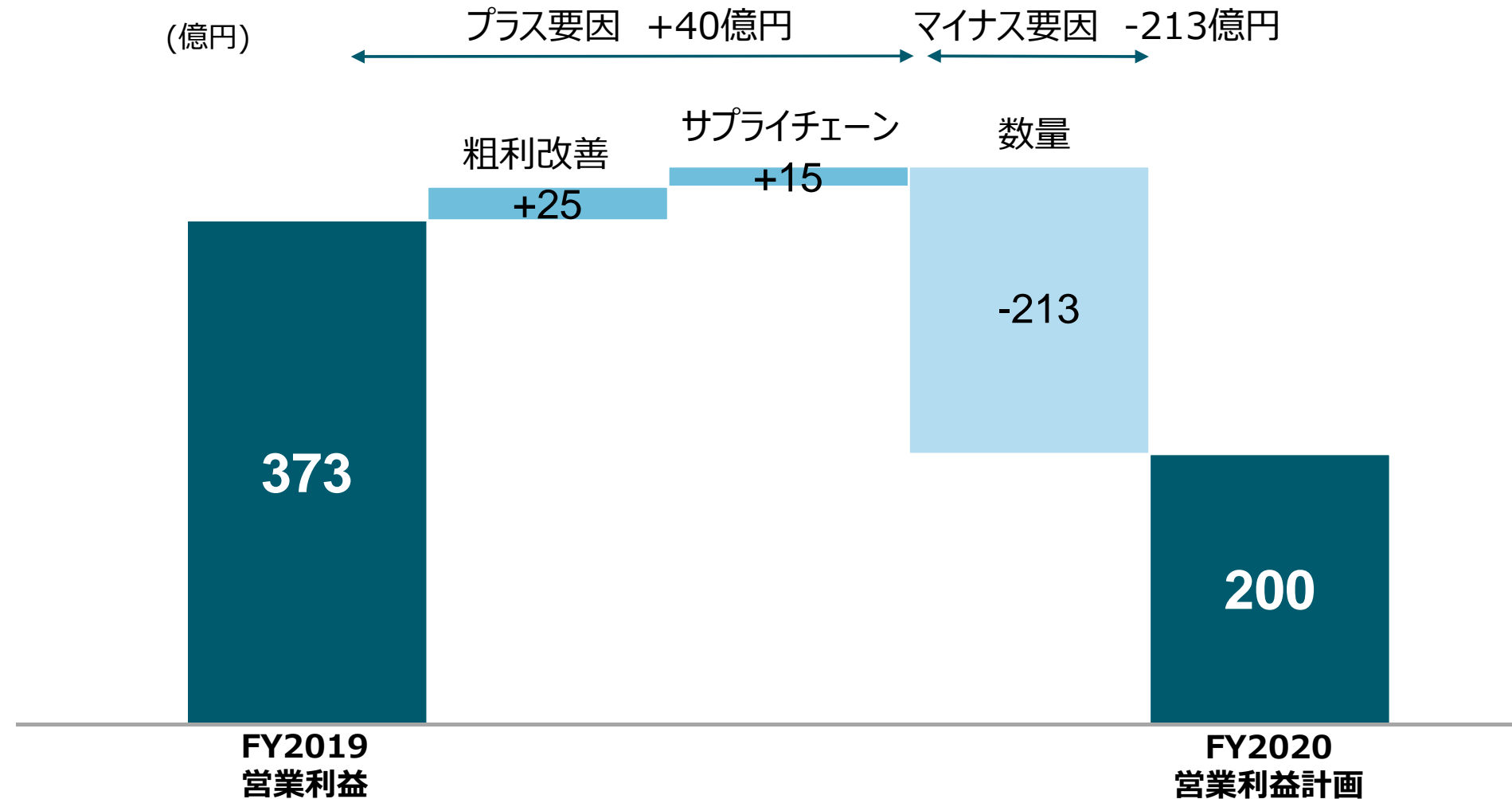
	FY2018	FY2019
為替レート： USD/円	110.4	109.1
EUR/円	130.4	122.1



2020年度計画 営業利益増減分析 -2019年度 VS 2020年度

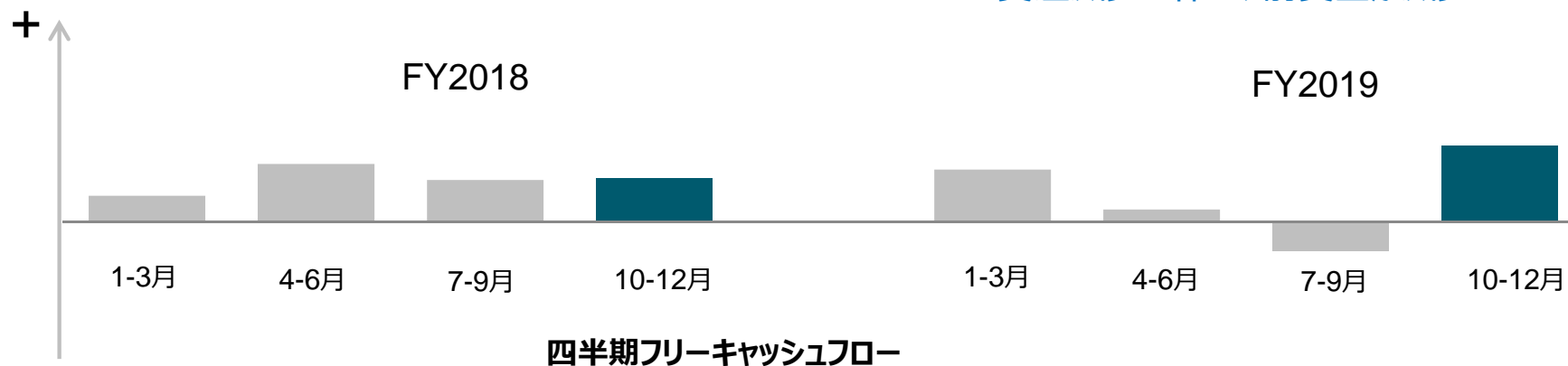
(億円)	FY2019	FY2020E	増減
売上高	4,858	4,000	-858
エネルギー除く売上高	4,592	4,000	-592

	FY2019	FY2020E
為替レート： USD/円	109.1	110.0
EUR/円	122.1	120.0



(億円)	FY2018					FY2019				
	Q1	Q2	Q3	Q4	FY	Q1	Q2	Q3	Q4	FY
営業キャッシュフロー	78	135	105	175	494	130	38	43	225	436
税引前四半期利益	50	87	65	112	313	88	82	71	74	315
償却費	45	45	45	50	185	55	53	59	64	231
運転資本増減	58	18	-3	-27	46	35	-48	-51	22	-42
その他	-75	-15	-1	40	-50	-48	-49	-36	65	-68
投資キャッシュフロー	-32	-31	-30	-97	-190	-36	-16	-96	-87	-235
(うち有形・無形資産 取得支出)	-30	-37	-32	-93	-193	-31	-53	-43	-85	-212
フリーキャッシュフロー	47	103	75	78	304	94	22	-52	137	201

受注減少に伴い、前受金が減少



貸借対照表サマリー ーリース会計の影響により総資産が増加

資産の部

負債・資本の部

Net Debt (有利子負債 - 短期金融資産)

(億円)

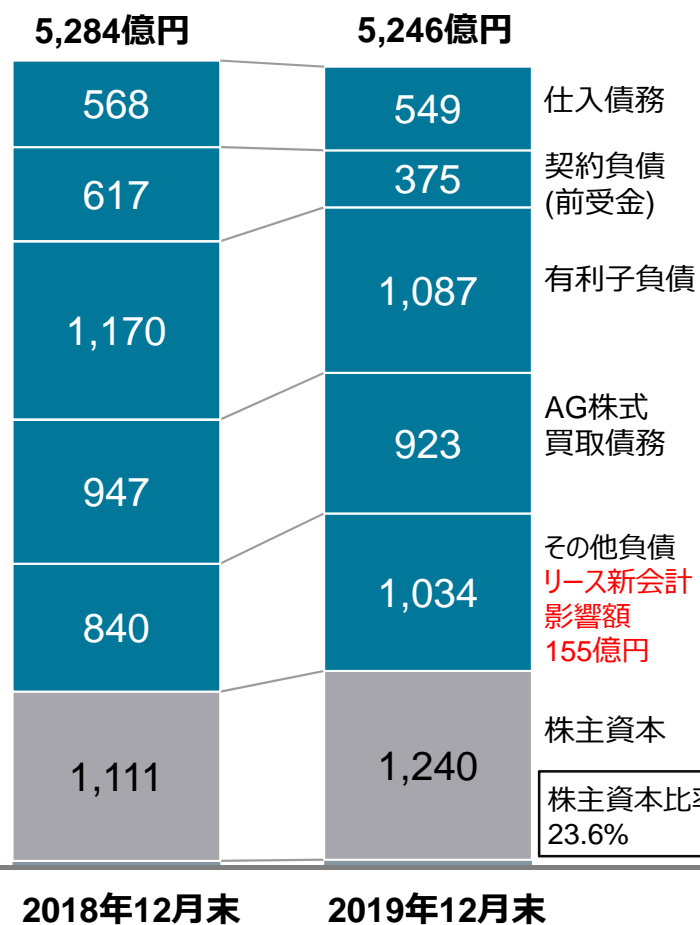
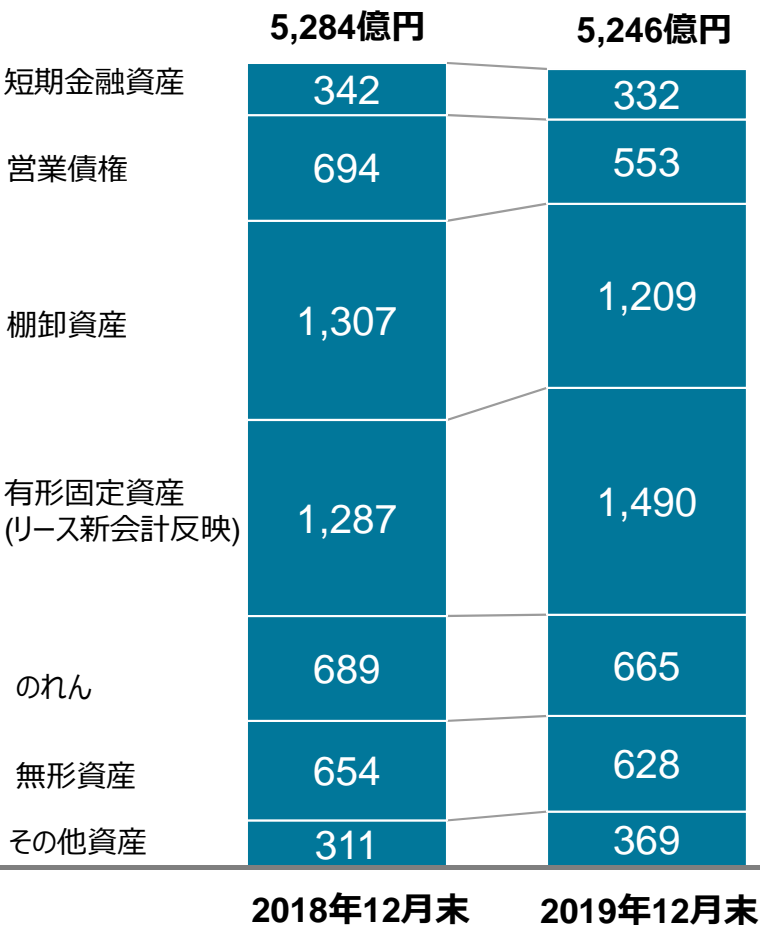
2018年12月末 **828**



2019年12月末 **755**

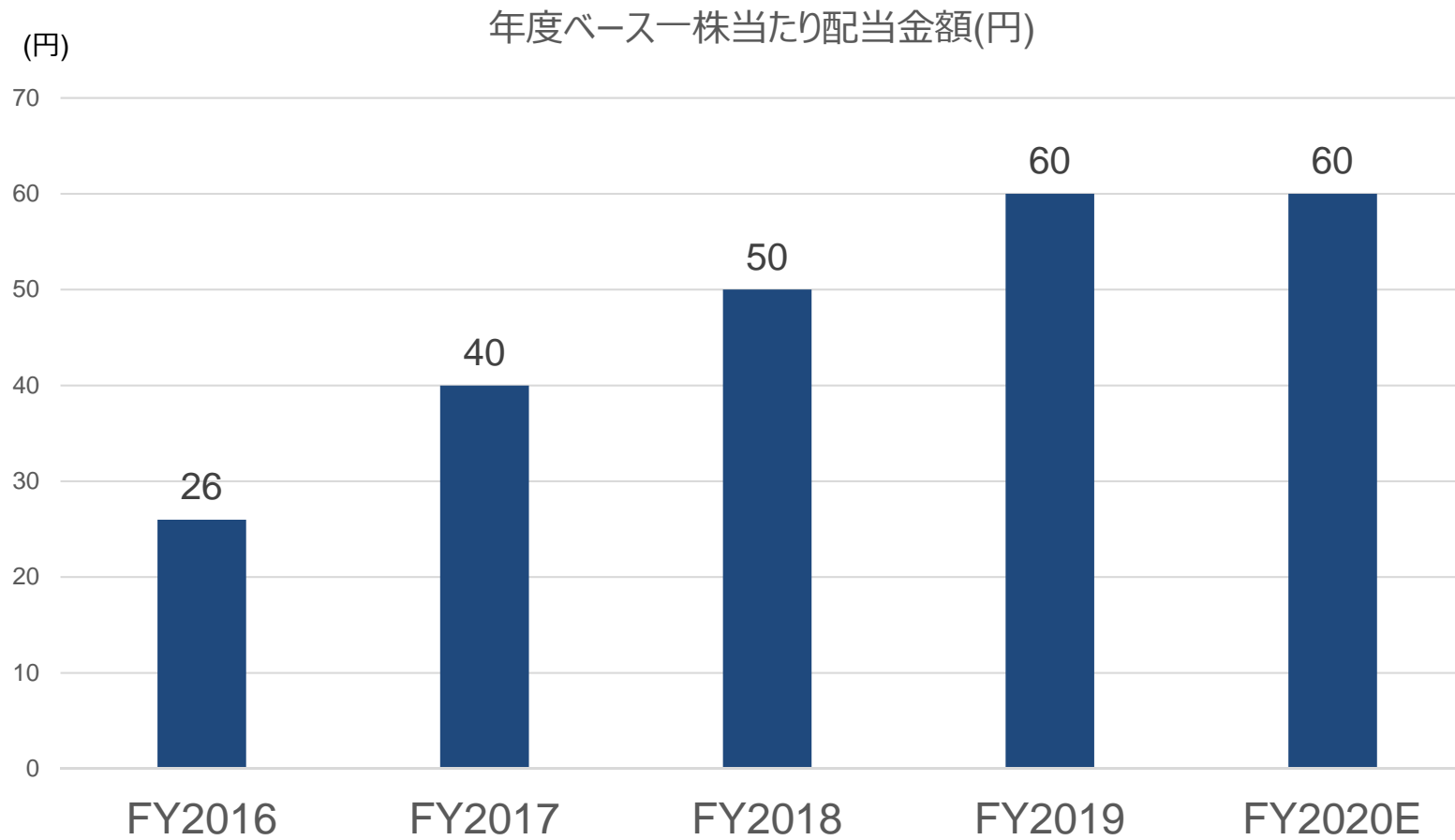


2020年12月末計画 **700以下**



株主資本比率
23.6%

配当方針：フリーキャッシュフローを勘案の上、安定増配を目指す



1. 2019年度決算概要

2. 事業環境

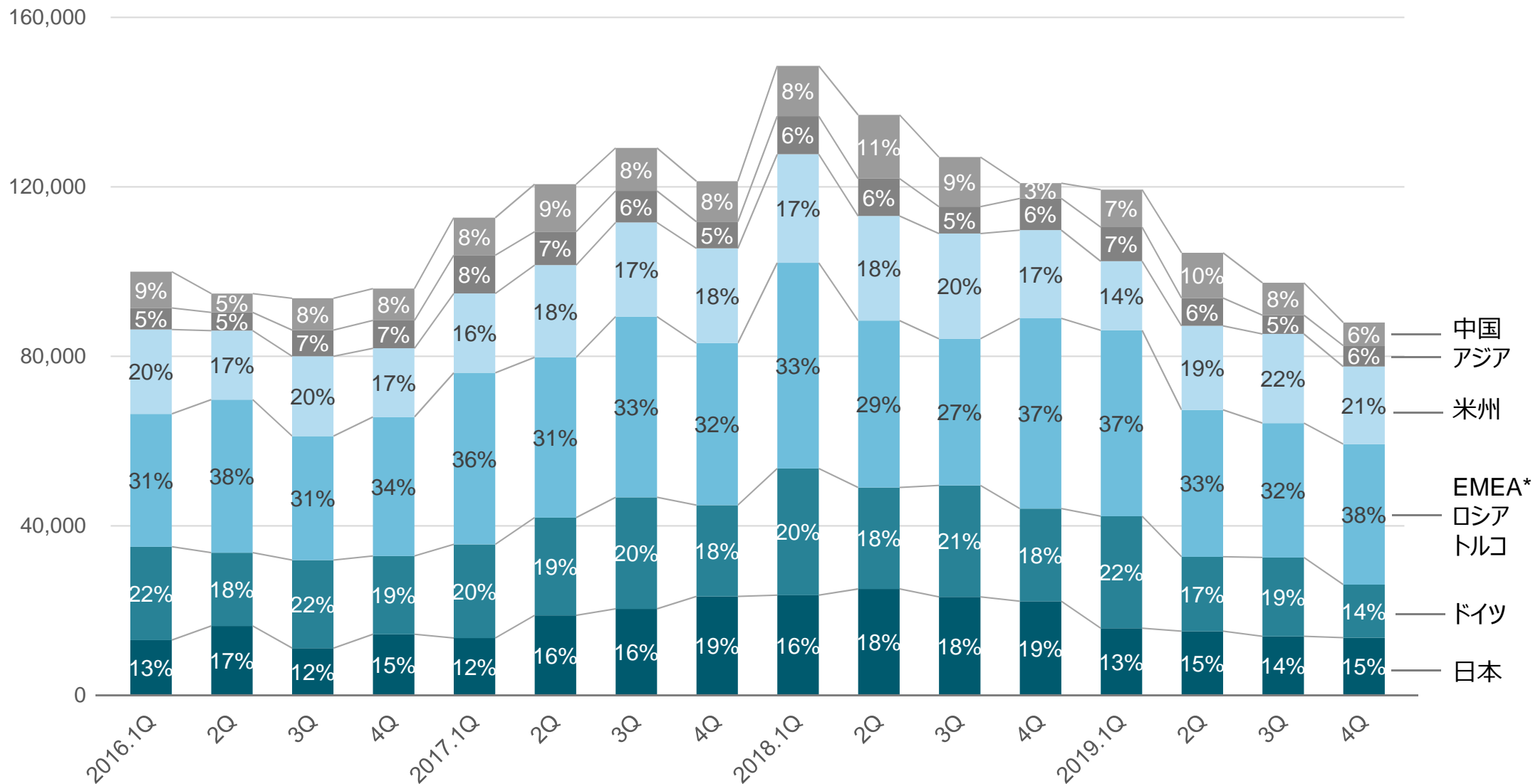
3. 重点施策

- ✓ フロンテン オープンハウス (2月11日-15日)
- ✓ 開発：自動化・デジタル化推進
- ✓ 製造：内製化・TULIP導入
- ✓ 営業：5軸加工機普及促進、デジタルサービス強化
- ✓ SDGs(CO2ニュートラル、人材育成)

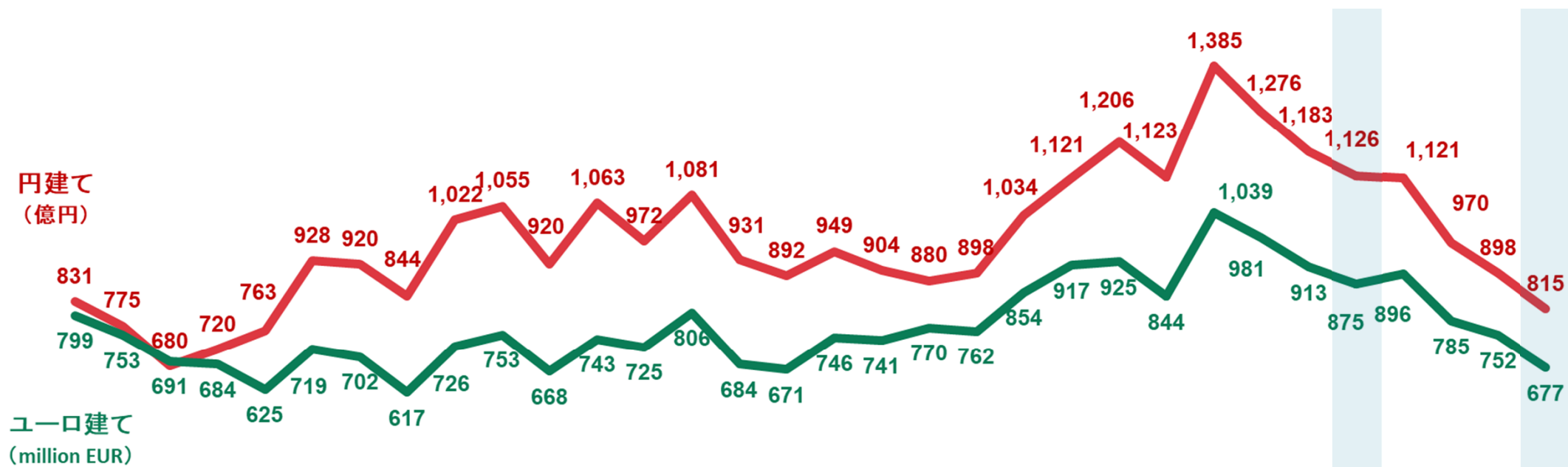
地域別受注構成 (連結受注)

※金額ベース

(百万円)

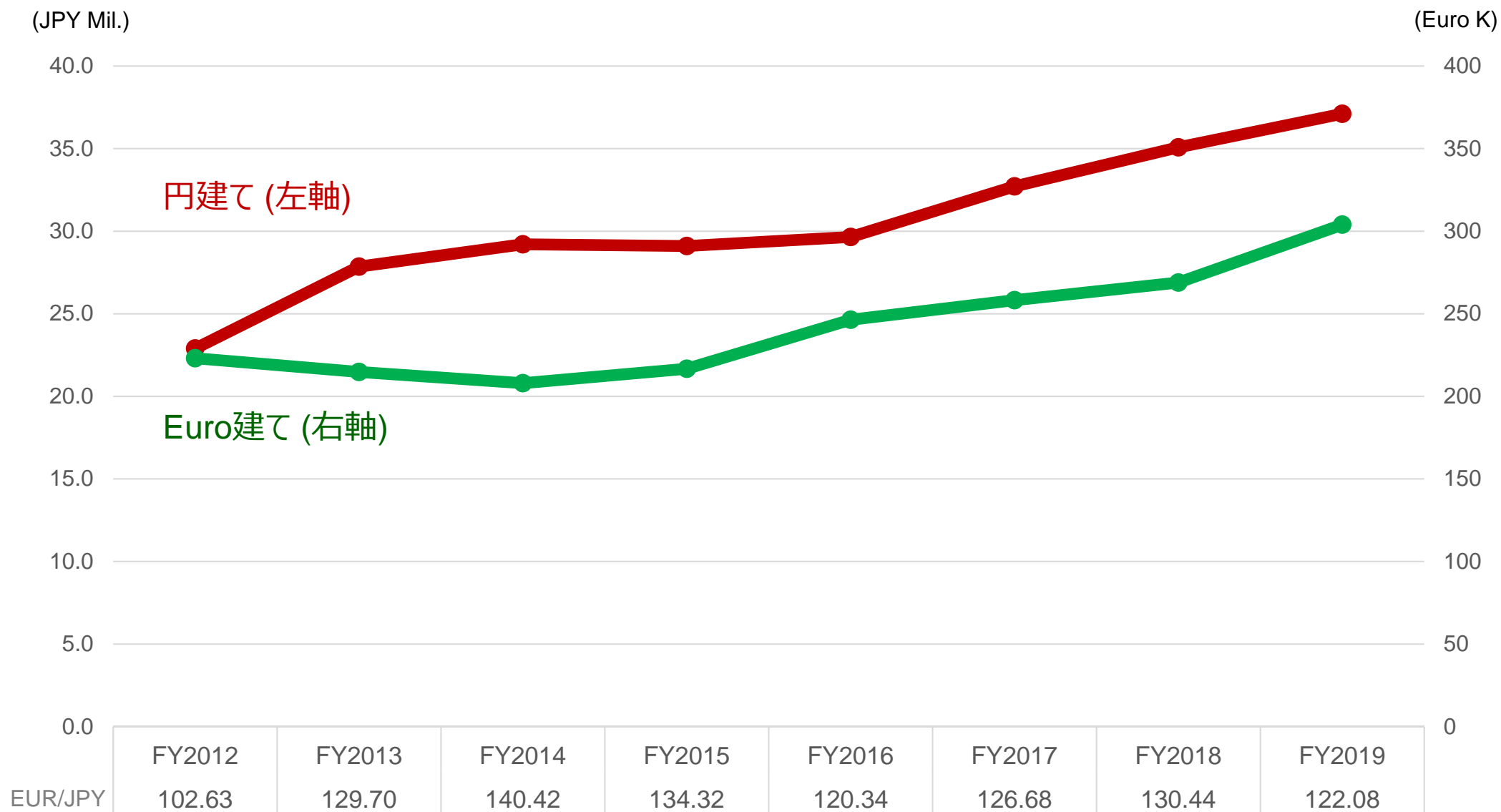


*Europe, the Middle East and Africa



	Jan-Mar FY12	Apr-Jun FY12	Jul-Sep FY12	Oct-Dec FY12	Jan-Mar FY13	Apr-Jun FY13	Jul-Sep FY13	Oct-Dec FY13	Jan-Mar FY14	Apr-Jun FY14	Jul-Sep FY14	Oct-Dec FY14	Jan-Mar FY15	Apr-Jun FY15	Jul-Sep FY15	Oct-Dec FY15	Jan-Mar FY16	Apr-Jun FY16	Jul-Sep FY16	Oct-Dec FY16	Jan-Mar FY17	Apr-Jun FY17	Jul-Sep FY17	Oct-Dec FY17	Jan-Mar FY18	Apr-Jun FY18	Jul-Sep FY18	Oct-Dec FY18	Jan-Mar FY19	Apr-Jun FY19	Jul-Sep FY19	Oct-Dec FY19
為替 USD	79.3	80.2	78.6	81.2	92.4	98.8	99.0	100.5	102.8	102.2	103.9	114.5	119.1	121.4	122.2	121.5	115.5	108.2	102.4	109.3	113.7	111.1	111.1	113.0	108.3	109.1	111.5	112.9	110.2	109.9	107.4	108.8
(円) EUR	104.0	102.9	98.4	105.3	122.0	129.0	131.1	136.7	140.8	140.1	137.8	143.1	134.2	136.0	133.0	127.2	122.0	114.3	117.8	121.1	122.2	130.4	133.0	133.2	130.1	129.6	128.8	125.2	123.5	119.3	120.3	

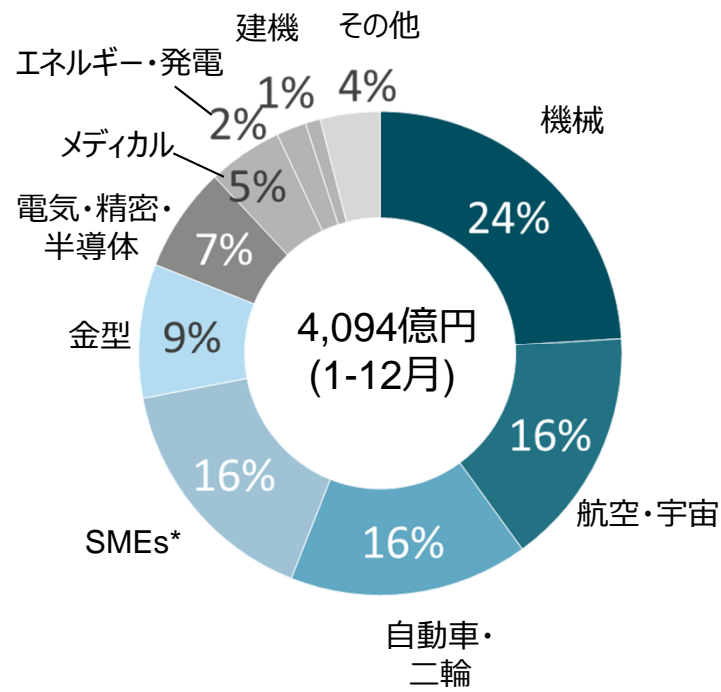
1台あたりの機械受注単価推移



※金額ベース

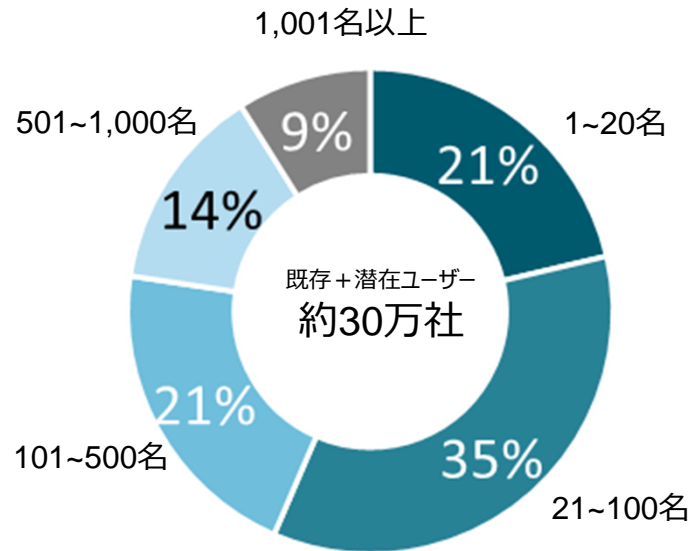
FY2019 累計

業種別

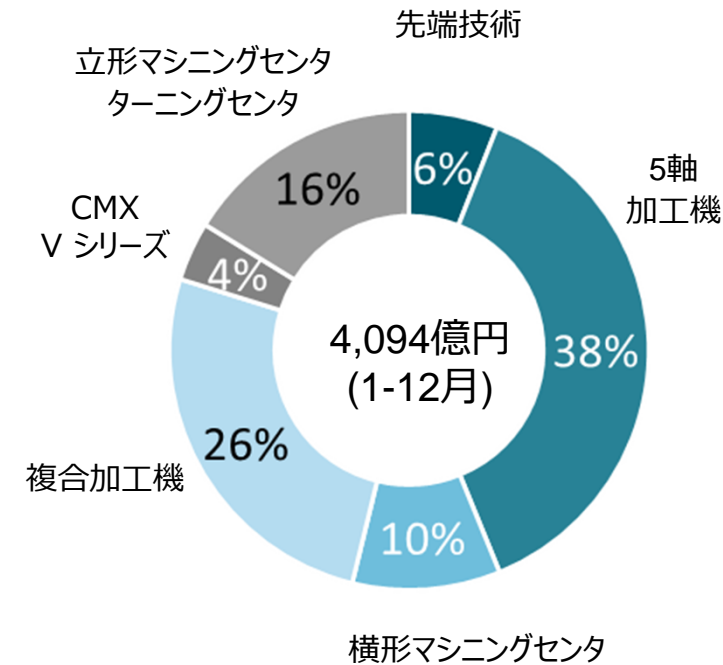


*Small and medium-sized enterprises

規模別



機種別



地域



日本



欧州



米州



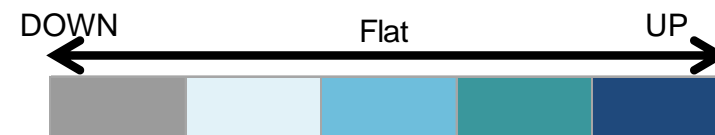
中国



アジア
(除、中国)



業種



機械



自動車



SMEs



航空機



金型



IT/外口



IT/IT



医療



建機



1. 2019年度決算概要

2. 事業環境

3. 重点施策

- ✓ フロンテン オープンハウス (2月11日-15日)
- ✓ 開発：自動化・デジタル化推進
- ✓ 製造：内製化・TULIP導入
- ✓ 営業：5軸加工機普及促進、デジタルサービス強化
- ✓ SDGs(CO2ニュートラル、人材育成)

2020年度 主な展示会予定 (自社拠点開催含む)

2月
フロンテン
オープンハウス
(2/11-2/15)



6月
ゼーバッハ
オープンハウス
(6/16-6/19)



トルトーナ
オープンハウス
(6/24-6/27)



12月
東京
JIMTOF(12/7-12/12)



3月
ソウル
SIMTOS
(3/31-4/4)



5月
伊賀
イノベーションデー
(5/19-5/23)



ベルガモ
オープンハウス
(5/13-5/16)



9月
シカゴ
IMTS (9/14-9/19)



シュツットガルト
AMB
(9/15-9/19)



10月
ミラノ
BIMU (10/14-10/17)



10月
ファモット
オープンハウス
(10/20-10/23)



自社拠点開催



デジタルファクトリー



自動化システム



世界初公開



アディティブマニュファクチャリング



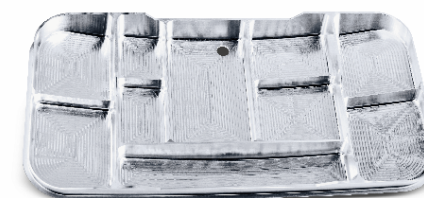
世界初公開

DMU/C 65 H
monoBLOCK



加工事例：電気モーターハウジング
(自動車)

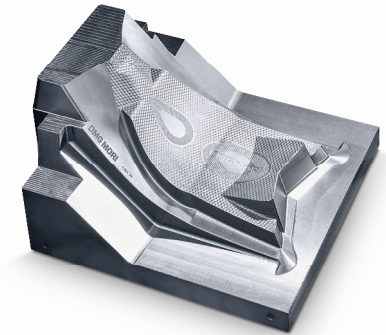
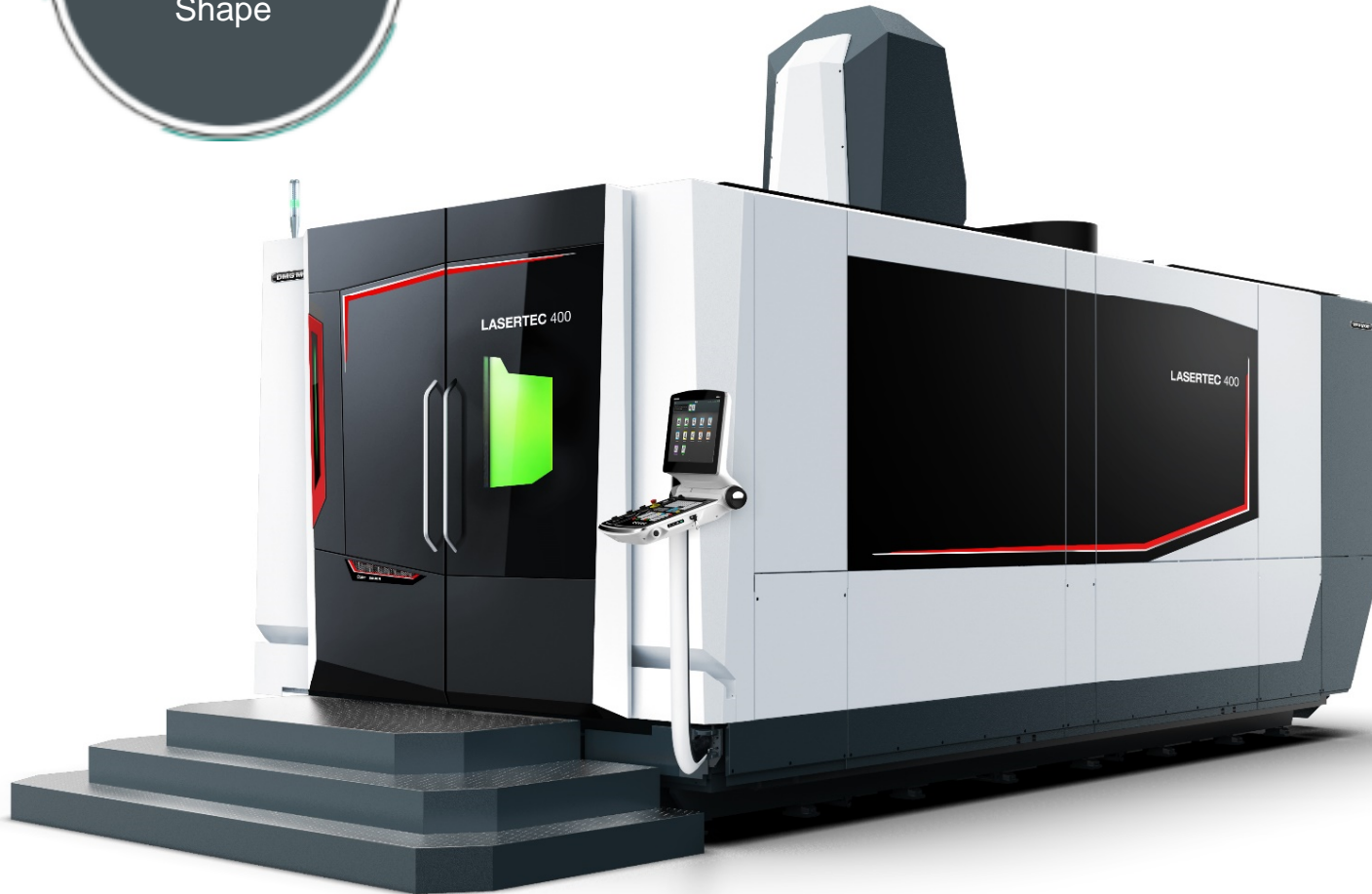
サイズ：280 x 300 x 450 mm



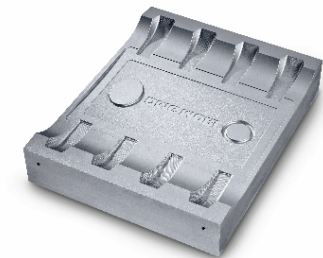
加工事例：点検口
(航空機)

サイズ：560mm x 290mm x 60mm

世界初公開
LASERTEC 400
Shape



加工事例：リフレクター
(金型/自動車)
サイズ：400×500×300mm

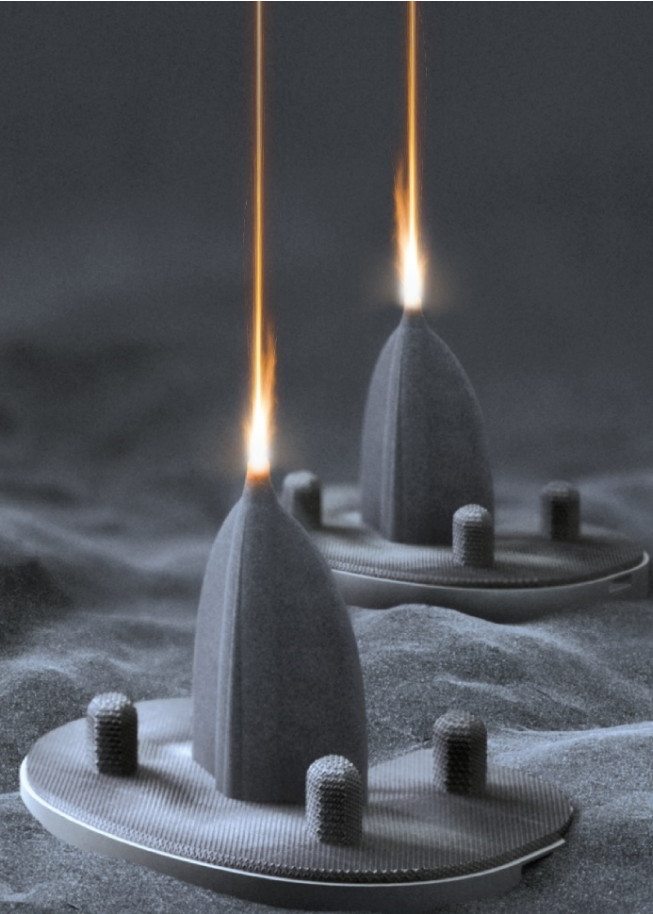
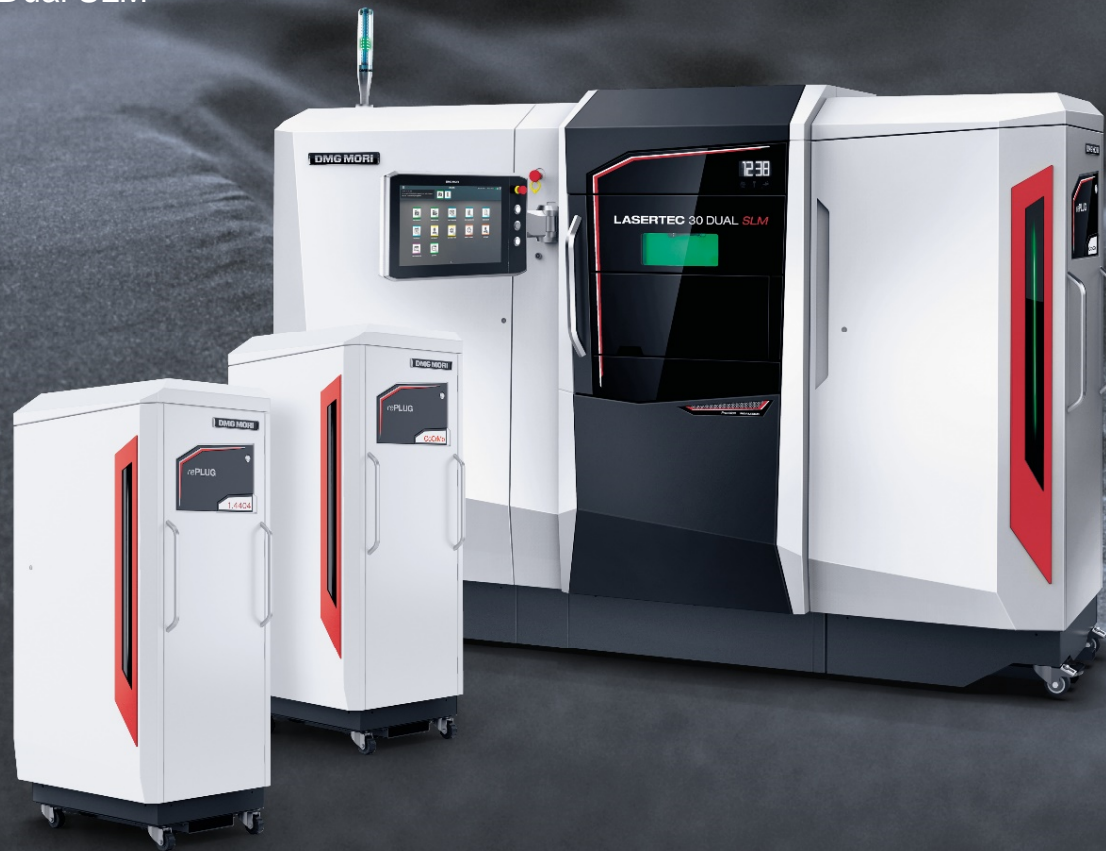


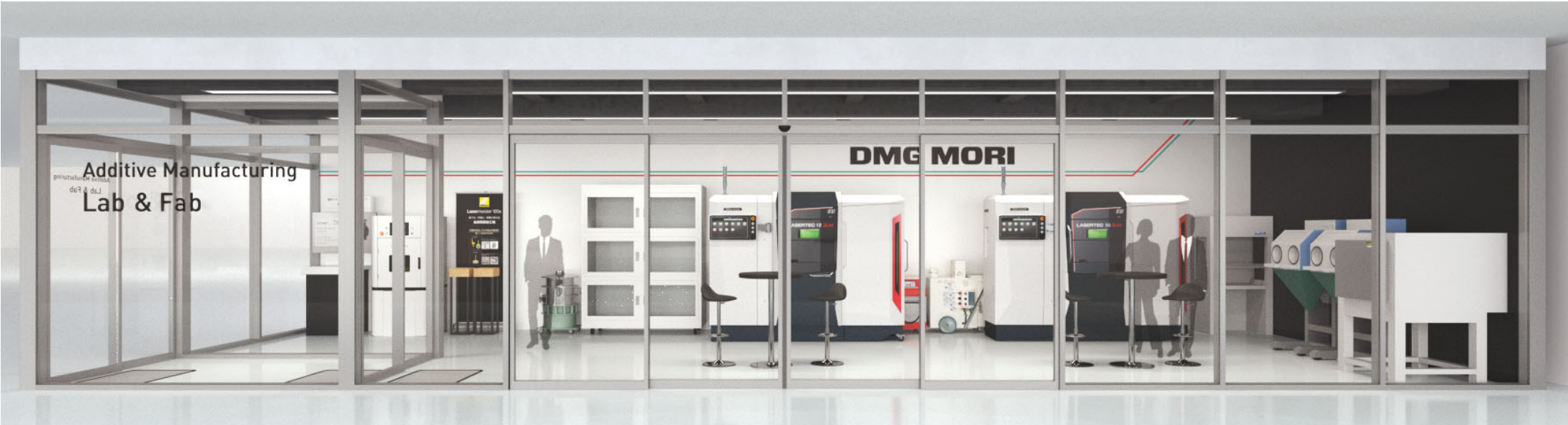
加工事例：モーターカバー
(金型/自動車)
サイズ：400×320×60mm

世界初公開

LASERTEC 30
Dual SLM

80% 生産性向上





自動化促進

4つの分類
12機種
52製品

ワークハンドリング

ガントリーローダー

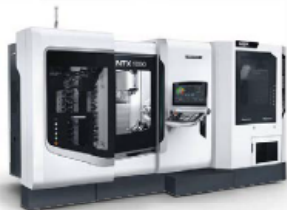


GX/ GX T



SR

ロボット



IMTR



Robo2Go vision

NEW!



WH Cell



MATRIS



WH Flex

NEW!

パレットハンドリング

ラウンドストレージシステム



PH



AWC



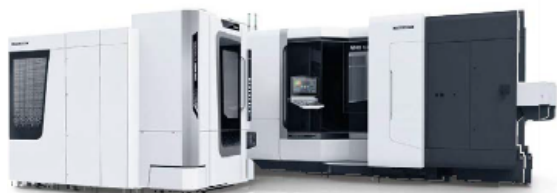
RPS



PH Cell

NEW!

リアストレージシステム



CPP



LPP



PH-AGV

NEW!

✓ 自動化システム ワークハンドリング

DMU 200 Gantry with WH210



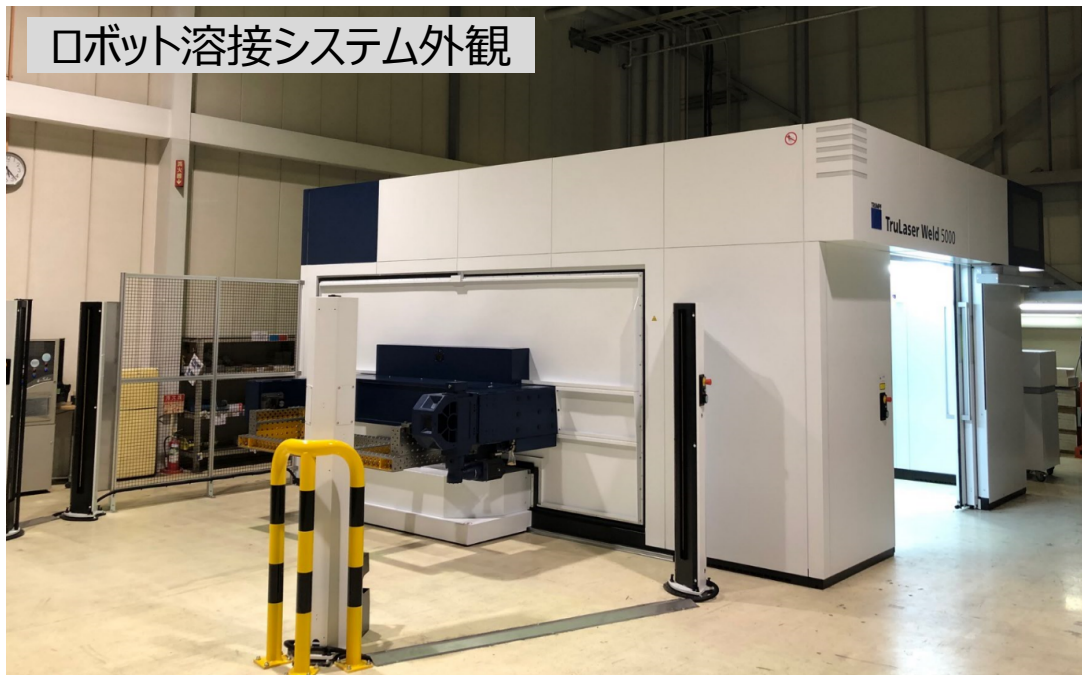
✓ 自動化システム パレットハンドリング

PH-AGV 50



DMG MORI FABTECH TRUMPF社製ロボット溶接システムの導入

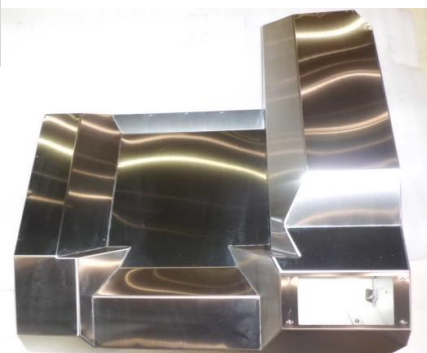
ロボット溶接システム外観



対象部品：NTX2000Ge2 下刃物台カバー溶接時間比較

溶接作業時間：80%減

	作業時間
手溶接	100分
ロボット溶接	20分



伊賀工場でのTULIPの導入



導入の目的

すべての作業プロセスのデジタル化による作業性・習熟・品質の向上



- すべてのDMG MORI工場プロセスのデジタル化
- アジャイル開発によりデジタル変換の促進
- 研修を受けた従業員が主に導入を推進

作業台+TULIP



組立手順のコンテンツ例

1-9 PUMP1

Standard Time	Target (min)	Actual (min)
	1	

Parts used	Operation method	Completed	Supplementation
⑨ 		View D 	View D

No.	Parts Number	Parts Name	Q
9	P30894	Different diameter joint 3/4 - 1/2	1

Tool	Torque(Nm)		Measured value (Nm)
	lower limit	upper limit	
#30 Spanner	132.4	161.8	

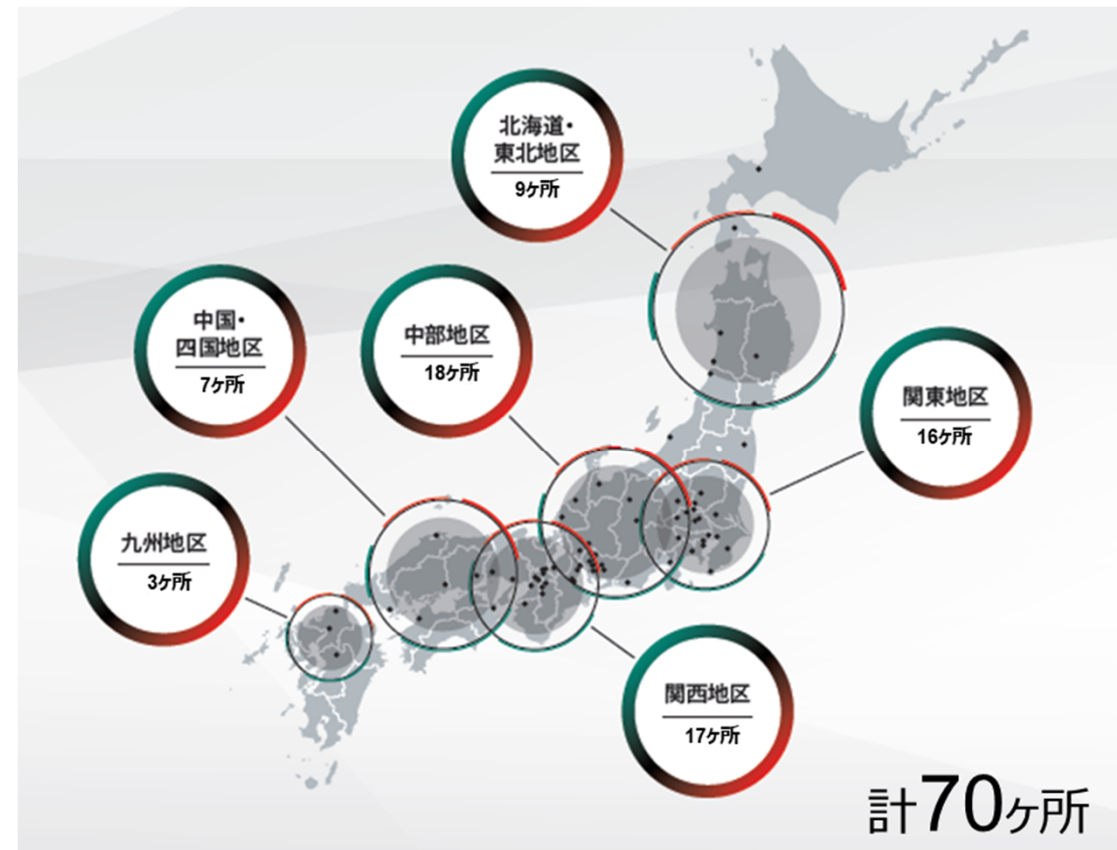
Pause Call DMG MORI



✔ 5軸加工機の普及

- ✔ 5軸加工研究会発足 約1年
- ✔ プライベートレッスン 788回開催、2,277名参加
(2018年8月2日~2019年12月31日累計)

5軸機受注比率	2018年	2019年
日本	13%	→ 20%
グローバル	34%	→ 38%



✓ my DMG MORIポータル EMO(2019年9月)リリース以降
登録者数 5,000件
目標 40,000件

The slide features a dark background with a grid pattern and various icons. On the left, the text 'my DMG MORI CUSTOMER PORTAL' is prominently displayed. Below it, four categories are listed with icons: 'YOUR HISTORY', 'YOUR MACHINES', 'YOUR DOCUMENTS', and 'YOUR SERVICE REQUESTS'. In the center, a white box contains the text 'WERKBLiQ Upgrade INTEGRATED SOLUTION FOR THE DIGITAL SHOPFLOOR' and the 'my DMG MORI' logo. To the right, a large monitor and a smartphone display the WERKBLiQ interface. Below the devices, four key benefits are listed with icons: 'Centrally MANAGE documents', 'Precisely CONTROL service', 'Sustainably IMPLEMENT maintenance', and 'LEARN continuously through analyses'.

my DMG MORI
CUSTOMER PORTAL

YOUR HISTORY
YOUR MACHINES
YOUR DOCUMENTS
YOUR SERVICE REQUESTS

WERKBLiQ Upgrade
INTEGRATED SOLUTION
FOR THE DIGITAL SHOPFLOOR

my DMG MORI

- Centrally **MANAGE** documents
- Precisely **CONTROL** service
- Sustainably **IMPLEMENT** maintenance
- LEARN** continuously through analyses

欧州は2020年中にCO₂ニュートラル達成予定
日本も欧州事例を参考



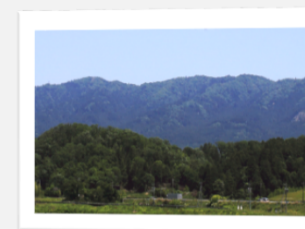
1. 再生エネルギーの利用



2. CO₂排出削減



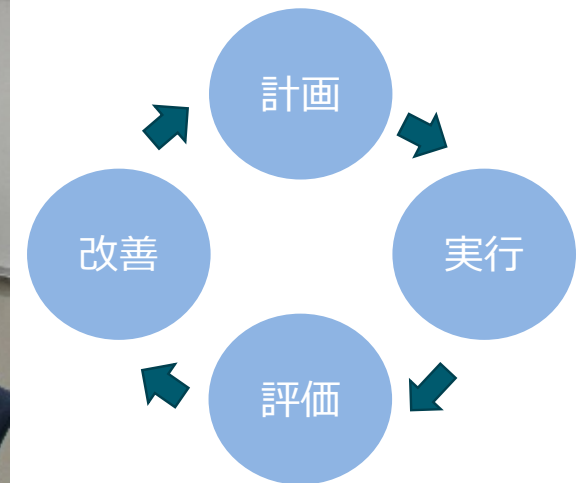
3. CO₂プロジェクトへの参画 (DMG MORIの森)



- ✓ 研修受講者数（2019年） お客様：約330名
社員：約1,600名
- ✓ 100名超の若手アプリケーションエンジニア養成
- ✓ 設備機 81台



- ✓ 代表7チームが出場（予選85チームから選出）
- ✓ 課題を見える化し改善に取り組む



テーマ選定

現状把握

目標設定

要因解析

立案・実施・効果確認

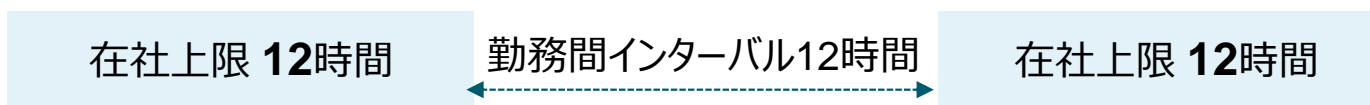
標準化・管理の定着

振り返り、今後

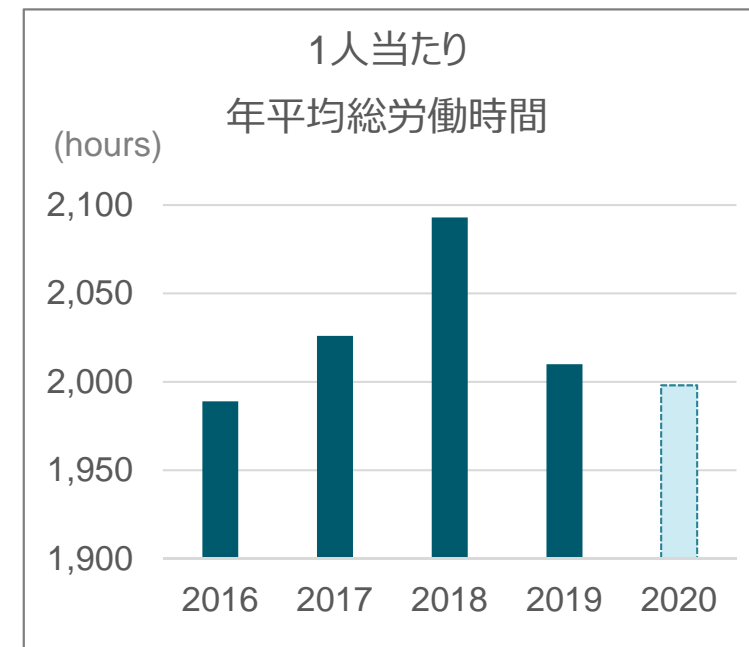
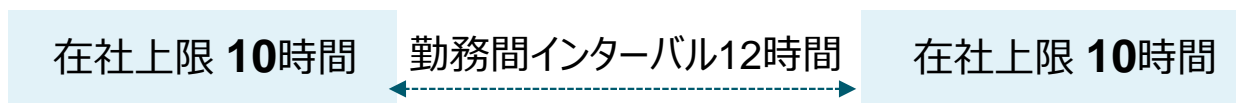
- ✓ 在社は上限10時間まで、次の勤務まで12時間以上空ける（2020年1月～）
- ✓ 年間総労働時間は1,998時間を上限とする（2020年度）
- ✓ 有給休暇の全取得が定着

【在社上限】

(従来)

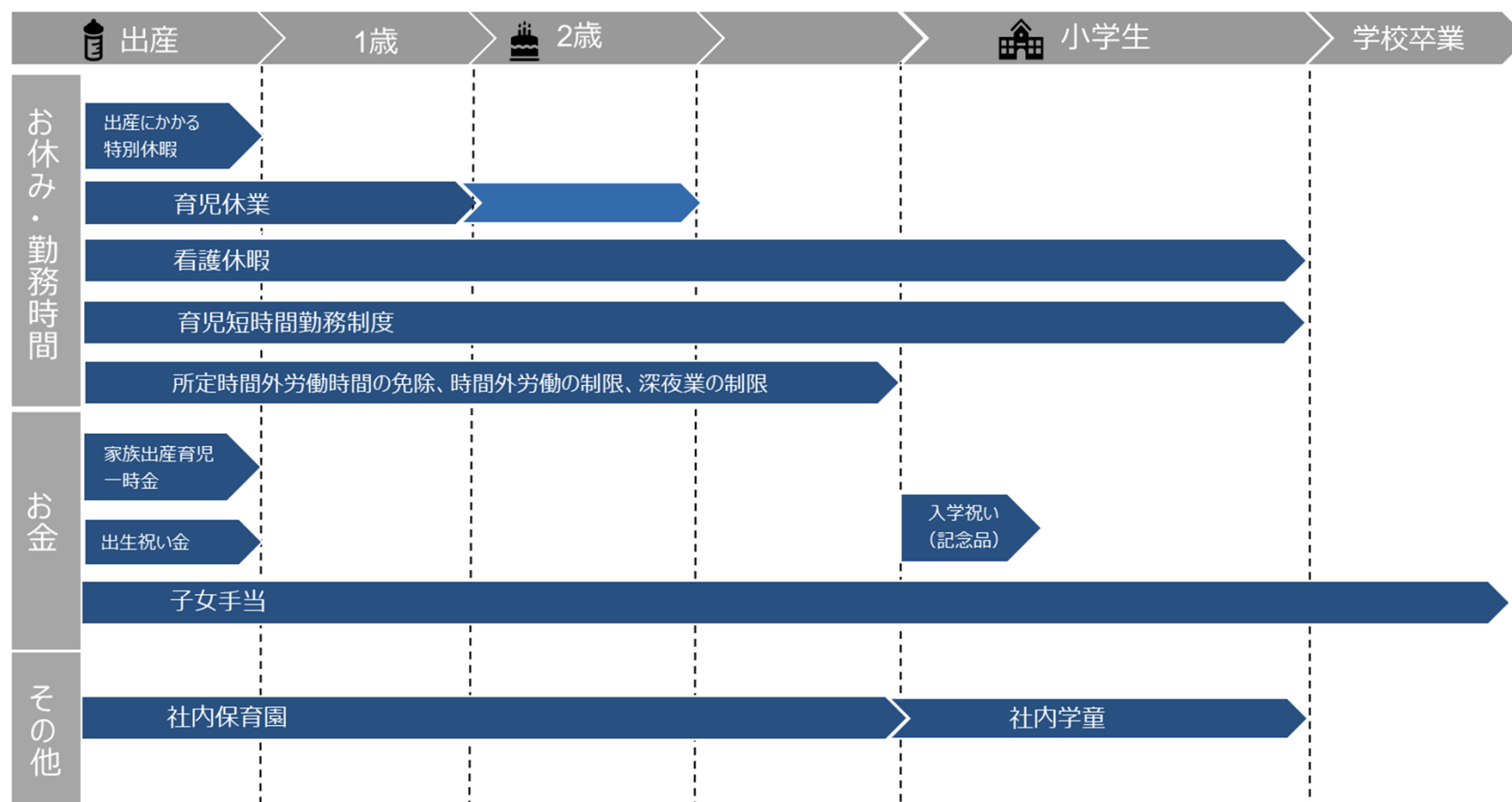


(2020年1月以降)



- ✓ 2020年1月運用開始
- ✓ 対象は1歳未満の子を持つ男性社員
- ✓ 連続20日以上の子育休を取得した場合に最初の20日を有給扱いとする

男性社員が利用可能な子育て支援制度



当資料には、当社の目標、計画などの将来に関する記述が含まれております。
これらの将来に関する記述は、
当社が現在入手している情報に基づく判断および仮定に基づいております。
今後の経営方針転換、外部要因の変化により、将来的に実際の業績と大きく異なる可能性があります。
なお、不確定性および変動可能性を有する要素は多数あり、以下のようなものが含まれます。

- 為替相場の変動
- 当社が営業活動を行っている市場内における法律、規制及び政府政策の変更
- タイムリーに新商品を開発し、市場に受け入れられるようにする当社の能力
- 当社が営業活動を行っている市場内における政治的な不安定さ
- 独禁法等関連する法規制又はその所轄当局による運用の変更